

令和5年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 宗学コース A 一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	専 門	評 点	
----------	--	--------	--	--------	-----	--------	--

【設問資料】

は蓮
り。蓮
失ふり。蓮
A
當世

著作権上の都合により非公開
出典：『昭和定本日蓮聖人遺文』
589～590頁

し。

一、設問資料をもとに、次の問に答えなさい。（別紙の解答用紙に記入すること）

- (1) 本書の①『昭和定本日蓮聖人遺文』における遺文名、②執筆年次、③執筆地について、記しなさい。
- (2) 設問資料Aの部分を、現代語訳しなさい。
- (3) 本書が執筆されるに至った状況について記しなさい。

二、次の項目から一つを選んで解説しなさい。

- (1) 行学院日朝 (2) 慶林坊日隆 (3) 円光房日陣 (4) 優陀那院日輝

令和5年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 仏教学コース A一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	専 門 ①サンスクリット語（梵語）	評 点	
----------	--	--------	--	--------	-------------------------	--------	--

【辞書使用可】

解答用紙は別紙

問題 次の文章は『法華経』(Saddharmapuṇḍarīka-sūtra) 常不軽菩薩品 (Sadāparibhūta-parivarta) 中の一節である。文章を読んで設問に答えなさい。(提出用の解答用紙は別紙。なお、連声による音の変化に注意すること。)

sa khalu punar Mahāsthāmaprāpta bodhisattvo mahāsattvo
 (1)=====
 yaṃ yaṃ eva paśyati bhikṣuṃ vā bhikṣuṇīm vopāsakaṃ vopāsikāṃ vā
 (2)===== (3)=====
 taṃ tam upasaṃkramyaivaṃ vadati
 (4)=====
 nāham āyuṣmanto yuṣmākaṃ paribhavāmi / aparibhūtā yūyam /
 (5)=====
 tat kasya hetoḥ / sarve hi bhavanto bodhisattvacaryāṃ carantu /
 (6)===== (7)===== (8)===== (9)=====
 bhaviṣyatha yūyaṃ tathāgatā arhantaḥ samyaksaṃbuddhā iti /
 (10)===== (11)===== (12)=====

問1 下線部 (1)(2)(6)(7)(8)(11) の各語の、語幹、格・数・性、意味を記しなさい。(略号を用いてよい。)(配点：5×6＝30点)

解答例：nadīnām → nadī-, G. pl. f. (または「女性・複数・属格」)「諸河川の」

問2 下線部 (4)(9)(10) の動詞の、語根、法・時制、人称・数・態、意味を記しなさい。

準動詞の場合は、語根、準動詞の種別、意味を記しなさい。(略号を用いてよい。)(配点：10×3＝30点)

解答例：nayasī → √nī-, Indic. Pres. 2. sg. P. (または「直説法・現在時制、二人称・単数・バラスマイバダ」)「(君が) 導く」

問3 下線部 (3)(5)(12) は、それぞれ 連声 (sandhi) による音変化を起こしたものである。

連声を起こしていない形に直しなさい。(配点：5×3＝15点)

解答例：(yady api となっているとき →) yadi api

問4 問題文の要旨を述べなさい。(配点：25点)

令和5年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 仏教学コース、A一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	専 門 ①サンスクリット語（梵語）	評 点	
----------	--	--------	--	--------	-------------------------	--------	--

【辞書使用可】

解答用紙

問1 下線部 (1)(2)(6)(7)(8)(11) の各語の、語幹、格・数・性、意味を記しなさい。(略号を用いてよい。)(配点：5×6= 30点)

解答例： nadīnām → nadī-, G. pl. f. (または「女性・複数・属格」「諸河川の」)

- (1) bodhisattvo (= bodhisattvaḥ)
- (2) bhikṣuṃ (= bhikṣum)
- (6) hetoḥ
- (7) sarve
- (8) bodhisattvacaryāṃ
(= bodhisattva-caryām)
- (11) arhantaḥ

問2 下線部 (4)(9)(10) の動詞の 語根、法・時制、人称・数・態、意味を記しなさい。(略号を用いてよい。)(配点：10×3= 30点)

解答例： nayasi → √nī-, Indic. Pres. 2. sg. P. (または「直説法・現在時制、二人称・単数・パラスマイパダ」)(「君が 導く」)

- (4) vadati
- (9) carantu
- (10) bhaviṣyatha

問3 下線部 (3)(5)(12) は、それぞれ 連声 (sandhi) による音変化を起こしたものである。

連声を起こしていない形に直しなさい。(配点：5×3= 15点)

解答例：(yadyapi となっているとき →) yadi api

- (3) vopāsakaṃ
- (5) nāham
- (12) samyaksaṃbuddhā iti

問4 問題文の要旨を述べなさい。(配点：25点)

令和5年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 仏教学コース A 一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	専 門 ②漢文	評 点	
----------	--	--------	--	--------	---------------	--------	--

次の文章は、唐の道世撰『法苑珠林』（唐朝第3代高宗の總章元〔668〕年に完成）劫量篇第一の小三災に関する一節である。これを読み、下記の問いに答えなさい。

著作権上の都合により非公開

なお、問題文の『法苑珠林』は、大正蔵経 第53巻 p. 272中段27行目～p. 272下段25行目である。

問2で問う下線部(1)は、下段8行目「令入末法」を指す。

問3で問う下線部(2)は、下段17～18行目「良由世尊…二千」を指す。

【語註】

- *1 訶梨担雞：ハリタキ。果実に薬効のある植物の名 *2 羸：瘦、疲困、衰弱 *3 俊革：悔改
*4 訟：沿 *5 蘇：三本では酥 *6 肥膩：食物の油脂分 *7 韜光：韜光。才や能力を隠す

問1 全文の大意を記しなさい。

問2 下線部(1)で、ここに掲載した大正蔵経の本文の文字は「令入」となっているが、対校本である三本には「今入」となっている。この二つの場合において、文意はどのように変わるか、説明しなさい。

問3 下線部(2)について、書き下し文（もしくは現代語文）としたうえで、詳しく説明しなさい。

【以下、解答欄（裏面も使用可）。いずれも問題番号を明記して解答すること。】

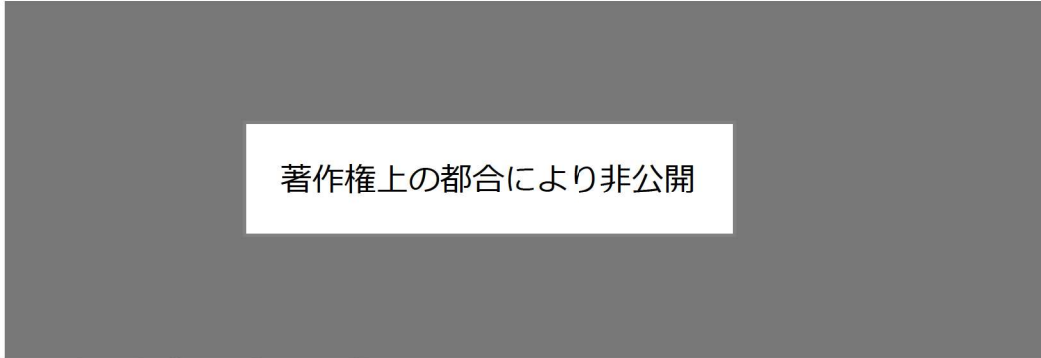
令和5年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 A一般(長期履修含む)・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	英 語	評 点	
----------	--	--------	--	--------	-----	--------	--

【辞書使用可、電子辞書も可】

1. 下記の英文を読んで、その概要を書きなさい。(40点)



(出典：Masaharu Anesaki, *Nichiren the Buddhist Prophet*, Harvard University Press, Cambridge, 1949, pp.36-37.)

Blank lined area for writing the answer.

令和5年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 宗学コース **A 社会人** (長期履修含む)

受験 番号		氏 名		科 目	専 門	評 点	
----------	--	--------	--	--------	-----	--------	--

【設問資料】



一、設問資料をもとに、次の問に答えなさい。（別紙の解答用紙に記入すること）

- (1) 本書の①『昭和定本日蓮聖人遺文』における遺文名、②執筆年次、③宛先について、記しなさい。
- (2) 設問資料Aの部分を、現代語訳しなさい。
- (3) 本書が執筆されるに至った状況について記しなさい。

二、次の項目から一つを選んで解説しなさい。

- (1) 行学院日朝 (2) 慶林坊日隆 (3) 円光房日陣 (4) 優陀那院日輝

コ A

①

著作権上の都合により非公開

②

出典
『日蓮聖人真蹟集成』（法蔵館編集・発行・昭和52年）第4巻35頁、36頁

③

④

令和5年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 仏教学コース C 一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	専 門 ①サンスクリット語（梵語）	評 点	
----------	--	--------	--	--------	----------------------	--------	--

【辞書使用可】

問題 次の文章は『法華経』(Saddharmapuṇḍarīka-sūtram) 安樂行品 (Sukhavihāra-parivartaḥ) 中の一節である。
文章を読んで設問に答えなさい。(解答用紙は別紙。なお、連声により音が変化している場合があるので注意すること。)

ye ca sattvā (1) bodhāya saṃprasthitā (2) bhavanti (3) teṣāṃ sarveṣāṃ antike
(4) sprhotpādayitavyā / evaṃ (5) cānena (6) cittam utpādayitavyam /
mahāduṣpraññajātīyā bateme (7) sattvāḥ ye (8) tathāgatasyopāyakauśalyaṃ
saṃdhābhāṣitaṃ na (9) śṛṇvanti na jānanti na budhyante na prcchanti
na śraddadhanti nādhimucyante /
(10) kiṃcāpyete sattvā imaṃ dharmaparyāyaṃ nāvataranti na budhyante
api tu khalu punar aham etāṃ (11) anuttarāṃ samyaksambodhim (12) abhisambudhya
yo yasmin sthito bhaviṣyati taṃ (13) tasminneva ṛddhibalenāvarjayiṣyāmi
pattīyāpayiṣyāmi (14) avatārayiṣyāmi paripācayiṣyāmi /

問1 下線部 (1)(3)(6)(7)(8)(11) の各語の、語幹、格・数・性、意味を記しなさい。(略号を用いてよい。)(配点：4×6= 24点)

解答例： nadīnām → nadī-, G. pl. f. (または「女性・複数・属格」)「諸河川の」

問2 下線部 (2)(9)(12)(14) の動詞の、語根、法・時制、人称・数・態、意味を記しなさい。

準動詞の場合は、語根、準動詞の種別、意味を記しなさい。(略号を用いてよい。)(配点：8×4= 32点)

解答例： nayati → √nī-, Indic. Pres. 3. sg. P. (または「直説法・現在時制、三人称・単数・パラスマイパダ」)「導く」

解答例： āgaccha → ā-√gam-, Impv. 2. sg. P. (または「命令法、二人称・単数・パラスマイパダ」)「来なさい」

問3 下線部 (4)(5)(10)(13) は、それぞれ 連声 (sandhi) による音変化を起こしたものである。

連声を起こしていない形に直しなさい。(配点：5 + 5 + 7 + 5 = 22点)

解答例： (yadyapi となっているとき →) yadi api

問4 問題文の要旨を述べなさい。(配点：22点)

令和5年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 仏教学コース C 一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	専 門/解答用紙 ①サンスクリット語（梵語）	評 点	
----------	--	--------	--	--------	---------------------------	--------	--

【辞書使用可】

解答用紙

問1 下線部 (1)(3)(6)(7)(8)(11) の各語の、語幹、格・数・性、意味を記しなさい。（略号を用いてよい。）（配点：4×6= 24点）

解答例： nadīnām → nadī-, G. pl. f.（または「女性・複数・属格」）「諸河川の」

- (1) bodhāya
- (3) sarveṣām
- (6) cittam
- (7) sattvaḥ
- (8) tathāgatasya
- (11) anuttarāṃ

問2 下線部 (2)(9)(12)(14) の動詞の語根、法・時制、人称・数・態、意味を記しなさい。（略号を用いてよい。）（配点：8×4= 32点）

解答例： nayati → √nī-, Indic. Pres. 3. sg. P.（または「直説法・現在時制、三人称・単数・パラスマイバダ」）「導く」

解答例： āgaccha → ā-√gam-, Impv. 2. sg. P.（または「命令法、二人称・単数・パラスマイバダ」）「来なさい」

- (2) bhavanti
- (9) śṛṇvanti
- (12) abhisambudhya
- (14) avatārayiṣyāmi

問3 下線部 (4)(5)(7)(11)(14) は、それぞれ 連声 (sandhi) による音変化を起こしたものである。

連声を起こしていない形に直しなさい。（配点：5 + 5 + 7 + 5 = 22点）

解答例： (yadyapi となくなっているとき →) yadi api

- (4) sprhotpādayitavyā
- (5) cānena
- (10) kiṃcāpyete
- (13) tasminneva

問4 問題文の要旨を述べなさい。（配点：22点）

令和5年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程 仏教学専攻 仏教学コース C 一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	専 門 ②漢文	評 点	
----------	--	--------	--	--------	---------------	--------	--

〔問題〕 次の文は、智顛述『法華玄義』（593年頃成立、602年頃までに完成）に付された、灌頂による「私記」の文である（大正新脩大蔵経 第33巻 681頁上段 6～24行目。一部、圈点を改めた箇所がある）。これを読み、下記の問いに答えなさい。

著作権上の都合により非公開

- 問1 『法華玄義』の成立年次に留意し、下線部の「二國」が指す国（王朝）の名称を記しなさい。
- 問2 下線部の「晚還台嶺仍值鶴林」の意味するところを説明しなさい。
- 問3 下線部の「涅槃明若樹若石」の意味するところを説明しなさい。
- 問4 下線部の「或標諸師異解驗彼非圓」の意味するところを説明しなさい。
- 問5 この文章の大意を記しなさい。

【以下、解答欄（裏面も使用可）。問いの番号を明記の上で解答すること。】

令和5年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

1.
二

博士後期課程 仏教学専攻 C 一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	英 語	評 点	
----------	--	--------	--	--------	-----	--------	--

【辞書使用可、電子辞書も可】

1. 次の英文を訳しなさい。(50点)

著作権上の都合により非公開

(用語：The Lotus of Truth 妙法蓮華経)

出典：Anesaki Masaharu, *Nichiren - The Buddhist Prophet*, Harvard University Press, Cambridge, 1949, 31頁、本文下から8行目～本文下から3行目)

令和5年度大学院入学試験問題 (所要時間60分)

博士後期課程 仏教学専攻 宗学コース C 社会人(長期履修含む)

受験 番号		氏 名		科 目	専 門	評 点	
----------	--	--------	--	--------	-----	--------	--

I 次の資料を読んで設問に解答すること。

A



(1) A「 」の部分を現代語訳すること。

(2) この資料の名称を記すこと。

(3) この資料が送られた人物の姓名を記すこと。

II 次の①～⑤から一つを選び解説すること。

- ① 長松日扇 ② 慶長法難 ③ 功德院日通 ④ 本行院日遥 ⑤ 五一相対

番号

番号

